



スマートハウスや次世代自動車などが注目される環境分野。

一方、ここ豊田市は市域の70%が森林面積という豊富な環境資源に囲まれた地域です。この森林資源を活用・保護する環境プロダクトを創出し、地域の雇用と新しい価値創出のきっかけに繋げるため、製造業と異種のつながりをうみだすハッカソンを実施します。

2016.2.27 (Sat) - 28 (Sun)

会場：豊田市役所元城庁舎東棟3階  
(豊田市元城町3-17)

**アイデアソン**

**1日目** 豊田市の森林をテーマに、エコ、オープンデータ、IoTなどのキーワードを交えたアイデアを全員で考えます。

**ハッカソン**

**2日目** 初日に結成されたチーム単位でプロダクトやアプリ、サービスなどを開発し、デモを行います。PCは各自持参いただきます。

**以降の展開**

**後日** 受賞チームが事業化を目指す際は、製品開発から販路開拓まで、市が支援します。(補助金・各種支援策の紹介、市内企業とのマッチングなど)



<http://sangyounavi.toyota.aichi.jp/mori-eco-hackathon.html>



とよた環境ビジネス研究会



とよたイノベーションセンター



FUJITSU 株式会社富士通総研

みんなでつなぐ、豊かな社会  
あしたの  
コミュニティラボ

主催：豊田市、とよた環境ビジネス研究会 協力・協賛：とよたイノベーションセンター、富士通(株)、(株)富士通総研、あしたのコミュニティラボ

アイデアを膨らませてくれる  
キーノートスピーチ



**小林 茂 氏**  
情報科学芸術大学院  
大学 [IAMAS]  
産業文化研究センター  
教授

博士(メディアデザイン学)。1993年より電子楽器メーカーに勤務した後、2004年よりIAMAS。著書に『Prototyping Lab』+GAINER』など。2008年にIPA(情報処理推進機構)よりスーパークリエイターに認定。最近の活動に、地場産業と情報産業から多様なスキルや視点、経験を持つ人々を集め、デジタルファブリケーションを活用してイノベーション創出に取り組む「コア・プルースター・プロジェクト」。



**小野 健 氏**  
一級建築士 デザイナー  
株式会社小野デザイン  
事務所代表取締役  
人と木をつなげる  
プロジェクトメンバー

1974年豊田市生まれ。97年日本大学理工学部建築学科卒業、99年日本大学大学院理工学研究科建築学専攻博士前期課程修了。99年-03年村松デザイン事務所在籍。04年小野デザイン事務所設立。15年人と木をつなげるプロジェクト設立。人と木をつなげるプロジェクトでの主な受賞に、15年「ミライのフーズ☆チャレンジコンテスト」、「JAPAN WOOD DESIGN AWARD 2015」。主な展示に、15年「Interiorlifestyleliving 日本の木 ニッポンの家具」、「エコプロダクツ 2015」。



**中村 翼 氏**  
業務外有志団体  
CARTIVATOR  
(カーティベーター)代表

慶應義塾大学大学院理工学研究科 修士課程修了。2009年大手自動車会社に入社。車両設計の仕事に携わりながら、2012年に業務外有志団体 CARTIVATOR を設立。「モビリティを通じて夢を提供する」ことをミッションに、メンバー 20 名とともに空飛ぶクルマを開発中。各種ビジネスコンテストでの優勝や入賞歴を持つ。2015年は1/1スケール無人機の浮上を実現し、2016年は有人機を開発中。第1マイルストーンとして2020年の東京オリンピックで、空飛ぶ車を使って聖火台に火を灯すことを狙う。

## プログラム

※当日の内容は変更になる可能性もあります

1日目

|               |               |                           |
|---------------|---------------|---------------------------|
| <b>アイデアソン</b> | 9:00 - 9:30   | 受付                        |
|               | 9:30 - 10:10  | オリエンテーション                 |
|               | 10:10 - 11:10 | キーノートスピーチ                 |
|               | 11:10 - 11:40 | 技術紹介                      |
|               | 11:40 - 12:40 | お昼休み<br>(昼食は各自でとっていただきます) |
|               | 12:40 - 13:40 | 課題討議                      |
|               | 13:40 - 14:40 | 課題解決のアイデアを考える             |
|               | 14:40 - 15:10 | アイデアのピッチ                  |
|               | 15:10 - 15:40 | チームング                     |
|               | 15:40 - 19:00 | 開発                        |
|               | 19:00 - 20:30 | 懇親会(自由参加)                 |

2日目

|              |               |                         |
|--------------|---------------|-------------------------|
| <b>ハッカソン</b> | 9:00 - 9:30   | 受付                      |
|              | 9:30 - 15:00  | 開発<br>(昼食は各自でとっていただきます) |
|              | 15:00 - 16:00 | 発表・審査・表彰                |
|              | 16:00 - 17:00 | クロージング                  |

|               |   |
|---------------|---|
| <b>【日時】</b>   | <b>アイデアソン:</b><br>2016年2月27日(土) 9:30 ~ 19:00<br><b>ハッカソン:</b><br>2016年2月28日(日) 9:30 ~ 17:00   |
| <b>【場所】</b>   | 会場: 豊田市役所元城庁舎東棟3階<br>(豊田市元城町3-17)   |
| <b>【テーマ】</b>  | 森林を活かす、守るためのプロダクトやアプリ、サービスなど  |
| <b>【募集】</b>   | 40名 エンジニア、デザイナー、プランナー、その他<br>学生/社会人 不問  |
| <b>【参加条件】</b> | 以下の参加規約に承諾いただける方(下記URL参照)<br><a href="http://sangyounavi.toyota.aichi.jp/mori-eco-hackathon.html">http://sangyounavi.toyota.aichi.jp/mori-eco-hackathon.html</a><br>2日間連続でご参加いただける方を優先させていただく場合がございます。<br>アプリ開発スキルは必須ではありません。 |
| <b>【参加費】</b>  | 無料<br>駐車場利用にかかる費用、および懇親会費用は参加者自己負担です。   |

## 参加申込票 申込締切 2016年2月25日(木)

以下に記入の上、FAXで送信、または同様の内容をEmailで送信ください。

|              |  |      |
|--------------|--|------|
| 1.参加者氏名      |  |      |
| 2.連絡先        | tel  | mail |
| 3.参加日程       | 両日・1日目のみ・2日目のみ<br>両日ご参加いただける方を優先させていただく場合がございます。 |      |
| 4.属性         | 学生・企業経営者・エンジニア・デザイナー・プランナー・その他                   |      |
| 5.ハッカソンの参加経験 | あり・なし  |      |
| 6.参加規約への同意   | 参加規約に同意(します・しません)                                |      |
| 7.懇親会への参加    | 1日目の懇親会に参加(します・しません)                             |      |

## 申込先

豊田市役所  
産業部ものづくり産業振興課

tel:  
0565-34-6643

fax:  
0565-35-4317

mail:  
monozukuri-sozo@city.toyota.aichi.jp

個人情報の取り扱いについて  
ご記入いただく個人情報は、本イベントの運営及び豊田市が主催するイベントのサービス改良の目的で使用します。